

令和7年度 須坂市立常盤中学校グランドデザイン

【須坂市教育大綱基本方針】

- ・多様性を認め合い誰もが活躍できる
 - ・子どもの個性と力がのびのび育つ
 - ・一人ひとりが学び、高めあう
- 【須坂学園構想 基本方針（案）】

～登竜門～ 【本校の伝統・理念】 自主高潔 切磋琢磨

【保護者・地域の願い】

- ・いじめ・体罰のない明るく楽しい学校
- ・地域に学び、地域で育つ生徒
- ・開かれた学校作り
- ・学校生活の充実とわかる授業の充実

- 【学校運営の基本方針】
- 1 自ら学び共に高め合う
 - 2 思いやりの心をもった温かい人間関係づくり
 - 3 体験を通して自らに問い、たくましい心と体を培う
 - 4 歌声の響く学校づくり
 - 5 地域と結びついた学校づくり
 - 6 明るい未来を共に生きる力を育てる

【学校目標】「たくましい人になる」

○課題をもって取り組もう ○ねばり強くやりとげよう ○自他を尊び、共に歩もう

【めざす生徒の姿】自ら「感じ」「考え」「解決する」ことができる「たくましい生徒」



重点1

学力向上のための授業づくり

○令和7年度 研究テーマ

「より確かな学びを育む授業・学校」

研究の重点

～生徒の「問い」を視点に、ICT を活用した
授業・カリキュラムの改善～

①日頃の授業の見直し

「主体的・対話的で深い学び」を実現させるための学習活動
を目指す

【観点】

- 学習・追究意欲の高まる「問い」の設定
- ひとり一人の学びが深まる「対話」活動
- 有効な情報を取得できる ICT の有効活用

②基礎力定着と授業理解を高める家庭学習

- ドリル学習など継続できる内容及び身につけた力を
確認できる手立て
- ICT 機器の活用
- e-ライブラリの活用

重点2

良好な人間関係づくり

○第78期校友会スローガン

Unity ～一体感のある学校～

重点活動

「挨拶」「清掃」「合唱」「ボランティア」

①校友会活動を中心に、生徒主体の活動を展開していくことで、他者理解・自己肯定感の向上を目指す

- 一つ一つの活動にどんな意義があるのか？
めざす姿を生徒が中心となって考え、全校で共有して
活動に取り組んでいく。
- お互いの意見を交わし合える機会を増やし、自分たち
の力でよりよい学校づくりを目指す意識を高める

②いじめを許さず、自分も相手も大切にする取り組み。

- 人間関係を形成する力を育て、一人一人の居場所と役
割のある学年・学級づくり
- 日常からの人権感覚の向上・節度ある SNS の利用
- 人権教育月間（年2回）
- 「心の花の日」の実施
毎月登校初日に、全校で常盤中学校人権宣言を唱和
し、ひとり一人の人権感覚への意識を高める。

ひとり一人に寄り添い支援していく体制づくり

- ①3学年での二人学級担任制の導入、1・2年生においても学年職員全員で学年の生徒を支援していく体制づくり
- ②特別支援教育コーディネーター・不登校支援コーディネーターの複数配置（支援員を含めた複数の職員での対応）
- ③個に応じた学びの場の設置…個別学習室・ステップルーム・フレンドリールーム（相森中）・学びの教室・特別支援学級
- ④教育相談（年2回）・保護者懇談会（8・12月）の実施、スクールカウンセラーによるカウンセリング（希望者）

常盤中学校応援団（信州型コミュニティスクール）

- 運営委員会：学校運営への意見、学校支援についての協議、学校関係者評価
- 学習支援ボランティア：授業支援、放課後学習支援、マル付けボランティア、環境整備、校内巡視等
- 心の花：校舎内への生け花「心の花」の設置

学校評価

- 学校評価アンケート（生徒・保護者）・授業評価アンケート・いじめアンケート・QU 調査・
生活習慣アンケート・新体力テスト 【数値達成目標】肯定的な回答 80%以上
- ベネッセ学力調査・全国学力学習状況調査 【数値達成目標】正答率平均を目指す
- 学校運営委員会での地域の声の聞き取り ○有識者（指導主事等）による専門的な立場からの見識